

金融論特講Ⅰ

選択 2単位

二村 英夫

1. 授業の概要(ねらい)

当講義では、金融の基本的な機能、家計、企業の金融行動、金融機関・金融市場、金融政策の諸手段など基礎的な項目を説明していきます。

2. 授業の到達目標

現在の金融問題、国際金融問題を理解するために金融の基礎を習得することを目標とします。経済学ばかりでなく経営や観光分野を目指している学生にもわかりやすく金融の基本を説明いたします。

3. 成績評価の方法および基準

出席状況(25%)、課題とレポート(75%)をベースに総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

参考文献

黒田晃生 著 『入門金融(第5版)』 東洋経済新報社

岩田規久男 著 『金融』 東洋経済新報社

5. 準備学修の内容

参考書について事前に予習しておくこと、また講義と合わせて復習することを薦めます。

6. その他履修上の注意事項

金融論特講Ⅰと金融論特講Ⅱは継続して履修することが望ましい。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 金融の基本的な機能
- 【第3回】 家計の貯蓄とポートフォリオ選択
- 【第4回】 企業の投資と資金調達
- 【第5回】 金融機関と金融市場
- 【第6回】 金融システムの機能とブルーデンス政策
- 【第7回】 金融自由化・不良債権化問題
- 【第8回】 中間段階のまとめ
- 【第9回】 金融政策の目的
- 【第10回】 金融政策の手段とアプローチ
- 【第11回】 短期金融市場の概要
- 【第12回】 日本銀行の金融調節
- 【第13回】 預金・貸出市場の概要
- 【第14回】 マネーストックの決定メカニズム
- 【第15回】 まとめ